

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2 単位 文化を知る	音楽	森田 佳代子	1 年次	秋

授業のキーワード	音楽史、音楽の様式、表現
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	音楽とは、音による自己表現の一種です。この講義は、様々な音楽を「知る」事を目的とした西洋音楽概論ですが、同時にその背景や様式、作曲家の生涯などにも触れ、「表現する」という事の意義も考えます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	音楽を愛する人は、何より静けさを愛します。素晴らしい環境の中で、沢山の美しい音楽に出会いましょう。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	講義全体の内容等について説明し、導入として音の性質や効果などについて考えます。	第 9 講	ロマン派の音楽	ショパンやシューマンなど、ロマン派のピアノ作品について講義します。
第 2 講	音楽の基礎	西洋音楽における基本的な規則や楽器について紹介します。	第 10 講	歌曲	シューベルトや日本の歌曲について講義します。
第 3 講	古代・中世の音楽	音楽の起源や『グレゴリオ聖歌』『声明』などの宗教音楽について講義します。	第 11 講	オペラ	ワーグナーやヴェルディのオペラを中心に、ロマン派のオペラ様式について講義します。
第 4 講	バロック音楽 (1)	ヴィヴァルディやバッハなど、バロック音楽の様式について講義します。	第 12 講	民族主義の音楽	スメタナやドボルザークなど、民族主義の音楽について講義します。
第 5 講	バロック音楽 (2)	バッハやパッヘルベルの作品を中心に、フーガやカノンについて講義します。	第 13 講	近代の音楽	ドビュッシーやラヴェルなど、印象主義の音楽について講義します。
第 6 講	古典派の音楽 (1)	モーツァルトやベートーヴェンなど、古典派の音楽様式について講義します。	第 14 講	現代の音楽	現代音楽とその多様化について講義します。
第 7 講	古典派の音楽 (2)	ソナタ形式について解説し、音楽の「主題」について考えます。	第 15 講	定期試験	これまでの講義内容について、記述式の試験を実施します。
第 8 講	ブレイク	ジャズやミュージカルなど、アメリカ発祥のポピュラー音楽について講義します。	評 価 方 法		定期試験 60% 各授業の終わりに提出するレポートと出席 40%
	備 考 (関連する資格・試験等)	特にありません。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
「最新 学生の音楽通論」 供田武嘉津 / 著 (音楽之友社)			「楽典－理論と実習－」 石桁真礼生 他 / 著 (音楽之友社)		